広報しちのへ
2019 6
No.171

勝利を引き寄せる

縄文 JOMON JAPAN
七戸町の二ツ森貝塚を世界遺産に！

■まちのできごとあれこれ ―― 2～3
■保健情報 ―― 4～7
■行政のひろば ―― 8～12
■図書情報 ―― 13
■お知らせ ―― 14～17

5月中旬から下旬にかけて、町内の小・中学校で運動会が行われました。

七戸中学校（萌出昌彦校長）では、「豪華絢爛～みんなで輝かせろ　新時代の大勝負～」をスローガンに、161人の生徒が赤組と白組に分かれて一生懸命戦い抜きました。

強雨の中も元気に駆け回る

七戸運動公園サッカー場で４月27・28日、七戸サッカー協会（田中淳一会長）と東奥日報社が第38回東奥日報社旗争奪七戸町はつらつ少年サッカー大会を開催し、県内外の32チームが練習の成果を競い合いました。当町のTRIAS七戸SCはしきりに雨が降る中、元気にピッチを走り、予選リーグを２位で通過し決勝トーナメントに出場。トーナメントでは惜しくも敗れてしまいましたが、次大会での活躍が期待されます。

▲果敢に攻め込むTRIAS七戸SCの選手たち

華やかに街を彩るひなまつり

４月26日から28日にかけて、七戸ひなまつりの会（盛田惠津子会長）は、七戸町中央商店街で第９回しちのへひなまつりを開催しました。商店街の約20店舗がひな人形やつるし飾りなどを展示し、町内外から訪れた来場者は、中央商店街を歩きながら各店舗のひな人形を見たり解説を聞いたりして楽しんでいました。

▲華やかなひな人形で街を彩った第９回しちのへひなまつり

「しんまぢ PIZZA ぶ」が3連覇

イオン七戸十和田駅前店駐車場で５月12日、七戸ピザカーニバル実行委員会（成田昌徳委員長）は第８回ピザカーニバル in しちのへを開催し、町内外から訪れた多くの人でにぎわいました。

人気投票では、「しんまぢPIZZAぶ」のサバ缶と七戸産ニンニク入り特製ピザソースを使用し、カレー粉やブラックペッパー、オリーブオイルで仕上げた「おいしい・ヘルシー・スパイシー」なピザ「SABA de ム～チョ」がチャンピオンに輝き、３連覇を果たしました。

▲ドラム缶でピザを焼く出店者

元プロから技術を学ぶ

七戸町運動公園野球場で５月12日、第25回全国少年少女野球教室が行われ、町内外から９チーム・124名が参加し、当町出身の橋本武弘さんを含む元プロ野球選手６名から基礎や技術を学びました。七戸ライオンズスポーツ少年団の三上大駕（たいが）くんは「元プロ野球選手の指導はとてもわかりやすかった。教わったことを生かしてノビのあるボールを投げられるように頑張りたい」と話していました。

▲投球技術を教わる子どもたち

人権擁護委員表彰おめでとうございます

小原　勇作 さん
（倉　越）
仙台法務局長表彰

江渡　慶子 さん
（森ノ上）
青森地方法務局長表彰

善意ありがとうございます

4月29日
七戸山桜の会（髙田武志会長）

参加者54名により、国道394号沿いにオオヤマザクラ100本を植樹していただきました。

5月22日
七戸町老人クラブ連合会七戸支部（山本順治会長）

会員および柏葉大学受講生ら100人により、柏葉公園内の清掃活動をしていただきました。

6月4日(火)～10日(月)は「歯と口の健康週間」

保健だより

歯周疾患は痛みなどの自覚症状がほとんどなく、進行すると歯が抜け落ちたり、糖尿病などのさまざまな生活習慣病を引き起こします。歯と口の健康を守ることは、年齢を問わず会話や食事といった日常生活を守ることにつながりますので、日頃から口の中を清潔に保ち、歯周疾患を予防しましょう。

歯周疾患検診のお知らせ

次の方を対象に歯周疾患検診を実施しますので、この機会に歯の健康状態をチェックしてみましょう。

対象者　30･40･50･60･70歳の方で、自身の歯がある方（令和２年３月31日時点）
※対象者には４月に案内を発送しています。

期　間　令和２年３月31日(火)まで

場　所　高田歯科医院、小川歯科、山松歯科クリニック、あらと歯科クリニック

料　金　無料

問合せ先　健康福祉課　☎68－4631

高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種のお知らせ

肺炎球菌を原因とする肺炎は、ワクチンを接種することで、予防効果や重症化の軽減が期待できます。対象の方は無料ですので、積極的に予防接種を受けましょう。また、対象者には予診票を発送していますので、接種の際はご持参ください。ただし、過去に23価肺炎球菌ワクチンを接種したことがある方は対象になりません。

対象者　七戸町に住所を有し、次のいずれかに該当する方。
①平成31年４月１日から令和２年４月１日までに65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳に到達する方・100歳以上となる方
②心臓、腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウィルスによる免疫の機能に障害を有する60歳から64歳の方。

場所・期間

公立七戸病院	☎62－2105	→ ９月30日(月)まで
石井医院	☎62－2752	令和２年３月31日(火)まで
工藤医院	☎68－2666	令和２年３月31日(火)まで
しちのへ内科クリニック	☎58－6868	令和２年３月31日(火)まで
ちびき病院（東北町）	☎0175－64－5100	令和２年３月31日(火)まで

持ち物　予診票・健康手帳

接種費用　無料　　**問合せ先**　健康福祉課　☎68－4631

第27回青森県障害者スポーツ大会の参加申し込みについて

日にち	開会式、実施競技	会場名
８月25日(日)	開会式・陸上(チャレンジクラス) フライングディスク	青森県総合運動公園
９月１日(日)	ソフトボール（団体）	青森市屋内グラウンド
９月８日(日)	水泳・アーチェリー・卓球 バレーボール（団体）	新青森県総合運動公園
９月14日(土)	ボッチャ（オープン競技）	ねむのき会館体育館
９月22日(日)	ボウリング	アオモリボウル

※チャレンジクラス…ジュニア育成のために新設された種目です。
表彰や順位付けは行いません。

参加資格
・一　般
…競技によって異なります。
・チャレンジクラス
…現在満10～11歳（小学５・６年生相当）で身体障害者手帳または愛護手帳を所持する方

申込締切　６月14日(金)

申込先　健康福祉課
☎68－4631

総合健診のお知らせ

天間林保健センターにおいて、下記の日程で総合健診を実施します。これからのお申し込みも可能ですので、健康福祉課（☎68－4631）へお申し込みください。すでにお申し込みされている方は、6月下旬までに問診票等を発送いたしますのでご確認ください。

日にち	場所	総合健診 受付 6:30～9:00	婦人検診 受付 11:30～12:45
7月9日㈫	天間林保健センター	特定健診 がん検診 （胃・肺・大腸） 肝炎検査	乳・子宮頸がん検診
7月10日㈬			
7月11日㈭			

※医療保険の種類や年齢などにより受診できない項目があります。

献血のお知らせ

献血は、誰もが最も身近にできるボランティアです。多くの方のご協力をお願いします。

日時　7月14日㈰
①10:00～12:00
②13:15～16:30

場所　イオン七戸十和田駅前店

上十三保健所健康相談等日程

事前予約をし、受付時間を守ってご利用ください。

〈場　所〉 上十三保健所　　**〈問合せ先〉** ☎23－4261

日にち	種　　別	受付時間	対象など
6月2日㈰ 6月4日㈫ 6月25日㈫	HIV（エイズ）に関する相談	13:30～14:30	希望者
6月4日㈫ 6月25日㈫	B型およびC型肝炎検査	13:00～13:30	県内市町村に住所を有し、過去に検査を受けたことがない希望者
6月19日㈬	精神保健福祉相談	13:00～14:00	精神・神経・飲酒などの相談
6月26日㈬	療育相談	継続 9:30～10:30 新規10:30～11:00	乳幼児の発達が心配な方

※HIV検査の結果は当日お知らせします。また、B型・C型肝炎検査の結果には約2週間かかります。

身体障害者巡回診査及び更生相談日程

病院受診や相談の機会が少ない身体障害者に対し、医師や補装具制作業者が県内を巡回して医学的診査や相談受付を行います。対象となる方は、必要なものを持参しご利用ください。

日　　程　7月2日㈫　野辺地町健康増進センター　☎0175－65－1777
7月3日㈬　十和田市南コミュニティセンター　☎22－4416
7月5日㈮　三沢市総合社会福祉センター　☎51－8772

受付および診査・相談時間
受　付　9:00～10:30 ／ 診査・相談　9:30～12:00

対 象 者
1. 身体障害者手帳の交付を受けるため診査を必要とする方
2. 身体障害者手帳の再認定が必要とされた方
3. 身体障害者手帳の障害程度および等級の変更をする方
4. 補装具の処方を必要とする方
5. 生活、医療、施設入所などの相談を希望する方

※その場での判定が困難な場合は、医療機関をご利用ください。

持参するもの
・身体障害者手帳（所持者のみ）
・健康保険証
・印鑑
・レントゲン写真や紹介状（身体障害者手帳の交付を希望する方で、かかりつけの医療機関がある場合）

風しん追加的対策事業のお知らせ

平成30年７月以降、風しん患者数が増加しており、患者の中心は30代から50代の男性です。このうち、昭和37年４月２日から昭和54年４月１日の間に生まれた男性は、公的な予防接種を受ける機会がなかった世代であり、抗体保有率を見ても、女性および他世代の男性が約90％であるのに対し、当該世代の男性は約80％と低くなっています。そのため、令和４年３月31日までの３年間、該当世代の男性に対し、無料で抗体検査および予防接種を実施します。

対 象 者　昭和37年４月２日から昭和54年４月１日の間に生まれた男性

実施方法

対象者には下記のとおりクーポン券を送付しますので、抗体検査を受け、抗体検査の結果十分な抗体がない方は、定期予防接種を受けてください。

・今年度：昭和47年４月２日から昭和54年４月１日の間に生まれた男性
・来年度：昭和37年４月２日から昭和47年４月１日の間に生まれた男性
（希望する方には今年度のクーポン券発行もできますのでお問い合わせください。）

期　　間　今年度から令和４年３月31日までの３年間
※今年度発行のクーポン券の有効期限は令和２年３月31日です。有効期限の過ぎたクーポン券を使用することはできませんのでご注意ください。

実施機関

本事業に参加している全国の協力医療機関等で受けられます。詳しくは、七戸町ウェブサイト（http://www.town.shichinohe.lg.jp/）をご覧になるか健康福祉課（☎68－4631）までお問い合わせください。

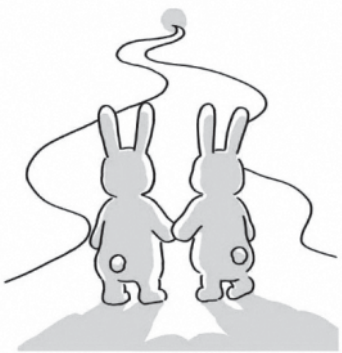
認知症について vol.1

違和感があるあなたへ、そして、ご家族へ

生活をしているなかで、何となく違和感を覚えることがあります。あなたのその違和感は、まだ誰にもわかりません。インターネットで調べても、雑誌を読んでも、教科書を見てもおそらく正しい答えには出会えないはずです。なぜなら、その感覚を感じているのはあなた自身だからです。

でもどうか、恐れないでください。どこの誰に、どのように話せばよいのか、あなたの違和感に対処するための情報を本号から数回にわたり掲載します。きっとヒントが見つかるはずです。

認知症という病気を誤解していませんか？



認知症という病気は、私たちの人生の一部です。認知症になっても、自分を自分らしく生きている人はたくさんいます。むしろ、そうした人のほうが多いかもしれません。仮に、認知症と診断されても、その日から何もできなくなるわけではありません。相当進行するまで、あなたの生活にとって重要な能力は失われることはありません。認知症と、加齢によるもの忘れは、明確に区別できるものではありません。すべてあなたの人生の連続の中にあります。繰り返します。**認知症という病気は、私たちの人生の一部です。**

※出典元　認知症介護研究・研修仙台センター　「もしも、認知症」より

みんなで防ごう！ 糖尿病！
～今を変えれば、未来は変わる～

糖尿病を未然に防ぐには、年に１回自分の状態を確認しましょう！

口が渇きやすい、疲れやすいなどの自覚症状が現れた時点で、糖尿病が進行している場合がありますので、年に１回、健診を受けて自分の血糖値を知ることが大切です。検査値の異常を放っておかずに必ず医療機関を受診し、医師の診断を受けましょう！次号では、糖尿病の合併症についてお伝えします。

＜血液検査で分かること＞
血液中のブドウ糖の濃度（空腹時血糖）や過去１～２か月間の平均血糖値（HbA1c）が分かります。

	異常なし	要注意	異　常
空腹時血糖値	100以下	101～125	126以上
HbA1c (ヘモグロビン･エー･ワン･シー)	5.5以下	5.6～6.4	6.5以上

＜尿検査で分かること＞
尿中のブドウ糖量が分かります。「＋（プラス）」の場合、糖尿病が疑われます。

生活支援コーディネーターだより

地域の助け合い・支え合いのために勧められているのが通いの場での交流です。この場に参加することで、閉じこもり予防、介護予防になりご近所との絆も生まれます。
本号では、七戸町で初めて地域住民の声から通いの場が立ち上がった地区をご紹介します。

倉岡地区交流会

「自分の地域で集まりたい、交流したい」という地域住民が集まり「お金はかかるのか、町内会長への連絡は必要か、集会所の鍵の管理はどうするのか」など具体的な話し合いを進め、冬季からの開催となりました。今後も無理なく継続して活動できるように、月１～２回のペースで集まって活動します。

参加している方々は意欲的で、近所の方が通いの場に参加できるように電話で誘い合ったり、家まで迎えに行ったりしています。みんなで昼食を食べようと汁物を調理している方やおかずや漬物を持って来てくれた方もいました。通いの場に参加することで普段より行動が増し、見守りや声掛けに繋がり、栄養価の高い食事の提供にまで発展しました。
次号では、同じく「通いの場」が立ち上がった「花松ふれあいの会」をご紹介します。

七戸町地域包括支援センター　☎68－3500

見守り新鮮情報

私たちの生活の中にはたくさんの消費トラブルの種が潜んでいます。困ったときは、十和田消費生活センター（☎51－6757）または青森県消費生活センター（☎017－722－3343）にご相談ください。

トラブル例１
還付金詐欺に注意　ＡＴＭで還付金はもらえません

役所から「100万円以上残高のある通帳を持って手続きをすれば、口座に還付金２万８千円が振り込まれる」と電話があったので、ATMに行き指示された番号に電話し、担当者から言われた暗証番号を入力した。還付金が振り込まれたと思い、残高を確認したところ、他人の口座にお金が振り込まれていることが分かった。（60代　女性）

☆アドバイス

「お金が返ってくるのでＡＴＭに行くように」という電話があったら還付金詐欺です。相手にせずすぐに電話を切ってください。役所などの公的機関や金融機関などの職員がＡＴＭの操作をするように連絡することは絶対にありません。

トラブル例２
いつの間にか切り替えに　電気の契約切り替えトラブル

知らない事業者から「今よりも電気料金が安くなる。電気料金の明細を教えてほしい」と電話があった。よく分からずに言われるまま検針票に書かれた番号などの情報を伝えると書類が届いた。数日後､「書類は届いているか」と電話があり、そこで初めて電気契約の切り替え手続きの書類であったこと、１週間前の電話で契約の申し込みをしたことになっていたことが分かった。（60代　女性）

☆アドバイス

電力会社などから電話を受けた際は､事業者名や内容をよく確認し､必要がなければきっぱり断りましょう。切り替えに必要な住所や供給地点特定番号などの情報は、現在契約している会社が発行する検針票に記載されています。検針票の記載情報を伝えたところ、勝手に別の会社への切り替え手続きをされていたというケースもあります。安易に検針票の記載情報は伝えないようにしましょう。

トラブル例３
水漏れ！広告では「見積もり無料」でも、作業費は請求！？

蛇口から水が漏れたので「見積もり・出張無料」と書かれたチラシの事業者に見積もりを依頼した。来訪した事業者は「詳しい見積もりのため水道管の内部を見る」と蛇口を取り外し、「内部の状態もよくない。給水設備全体の交換が必要」と50万円の見積書を出した。「高額なのですぐには返事できない」と言ったら、蛇口を取り外したまま帰った。後日電話で工事を断ったところ､「断るなら蛇口取り外し料金約２万円を支払って」と言われた。（70代　女性）

☆アドバイス

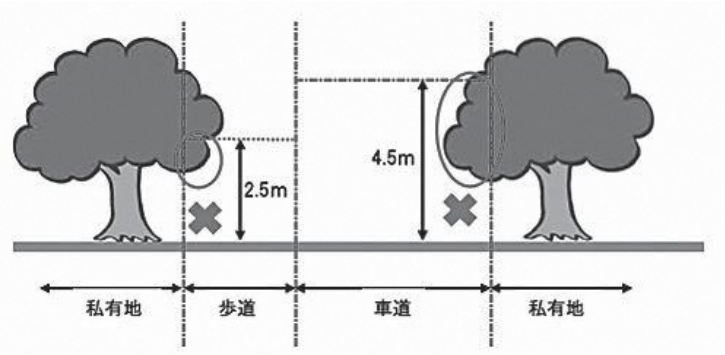
広告をうのみにせず、見積もりに来てもらう場合は見積もりにあたって料金は発生するのか、キャンセル料が発生するのかなどを、あらかじめ確認することが大切です。事業者に契約を急かされても慌てず、料金や内容を確認し、納得できない場合はその場で契約しないようにしましょう。急を要するトラブルに備え、安心して依頼できる事業者の情報を日ごろから集めたり、自宅の止水栓の位置と締め方を確認したりしましょう。

建設課からのお知らせ

○危険な樹木がないか確認をお願いします

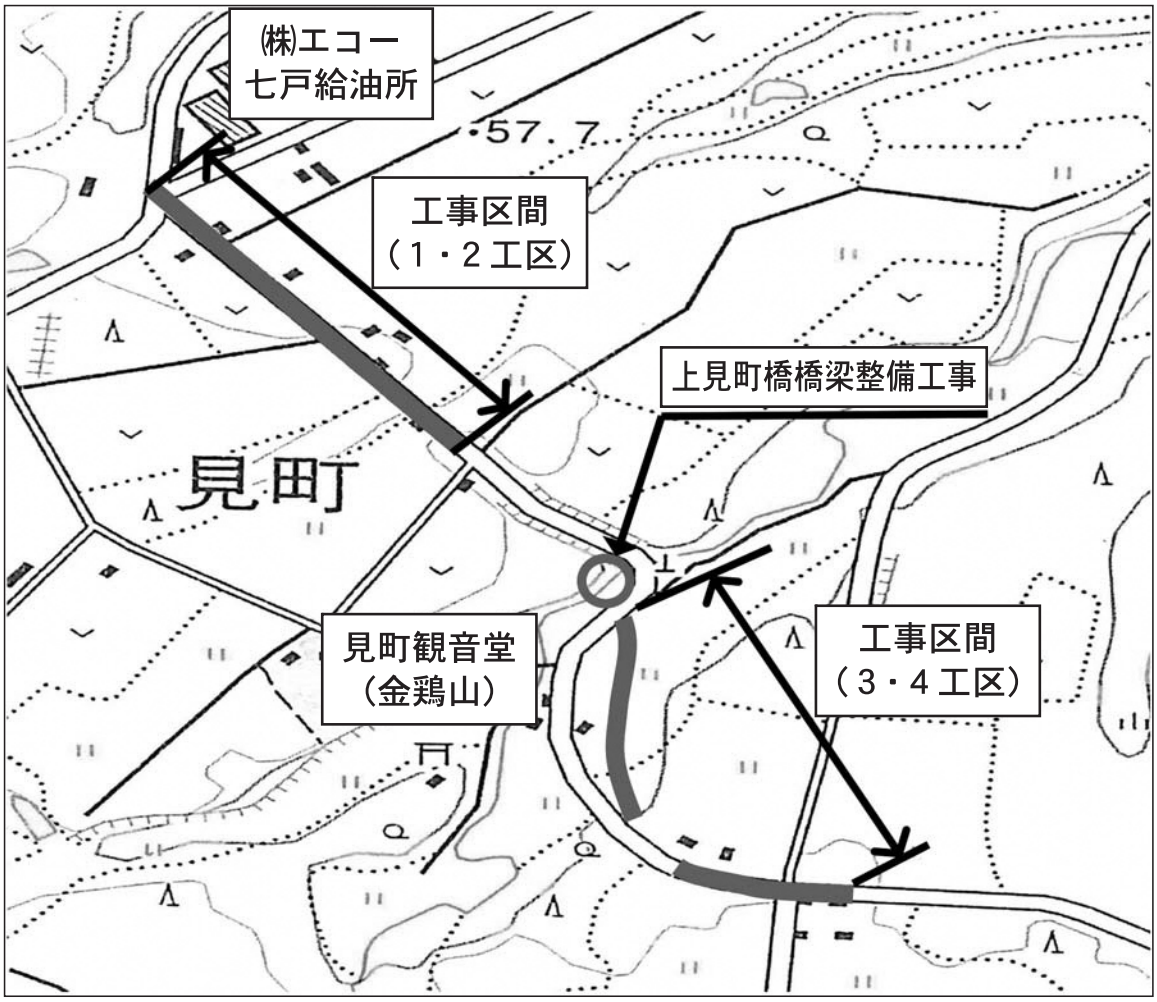
私有地の樹木や枝が道路上にはみ出し、歩行者や自動車に対する事故となった場合、樹木の所有者が責任を問われることがあります。傾いている木や枯れ木、病虫害被害、大雨・強風による被害などないか、所有地の樹木を今一度ご確認ください。

また、災害など緊急時の場合にのみ道路管理者が伐採を行い、敷地内へ伐採した木や枝を移動することがあります。



○「町道宇道坂・五十貫田線」道路改良工事に伴う交通規制のお知らせ

６月から令和２年３月まで、見町地区道路改良工事のため下図の区間において、片側通行などの交通規制を行います。交通誘導員や案内板の指示に従って通行くださるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



○問合せ先　建設課　☎62－6244

「児童手当」現況届の提出をお忘れなく！

受給対象者には６月上旬に手続きの案内を郵送しますので、ご確認ください。

なお、６月28日㈮までに現況届※を提出しない場合、６月分以降の児童手当を受給することができませんのでご注意ください。

※毎年６月１日現在の状況を把握し、児童手当を継続して受ける要件（所得状況や児童の養育状況など）を満たしているかどうかを確認します。

○問合せ先　社会生活課　☎68－2114

後期高齢者医療保険者の皆さまへ

■お薬代負担軽減について

ジェネリック医薬品※に切り替えることにより、お薬代が安くなる可能性がある方へ、価格を対比した「お薬代負担軽減のご案内」を６月中に送付します。ジェネリック医薬品の利用を希望する方は、医師や薬剤師にご相談ください。

※先発医薬品と同等の有効成分・効き目があると厚生労働省が認めた薬。

○問合せ先　　青森県後期高齢者医療広域連合　☎017－721－3821

■指定口座を変更したい場合の届出のお願い

高額療養費などは、一度振込先の口座登録をすると、その口座を使い続ける限り更新などの手続きをする必要はありませんが、口座を変更する場合は届出が必要となりますので、必ず町民課または支所庶務課へお越しください。

○問合せ先　町民課　☎68－2112

クマに注意！

町内においてクマの目撃情報が寄せられています。入山の際には、クマの被害にあわないようご注意ください。

クマに出会わないために

- 音を出しながら歩く。
- 早朝や夕方、霧の深い日はクマが活発に活動しているので注意する。
- クマのフンや足跡を発見したらすぐに引き返す。

もし、クマに出会ったら…

- クマを見つけたら静かにその場を立ち去る。
- クマを刺激しない。
- 子グマを見ても近寄らない。

クマを目撃した場合は、農林課（☎68－2116）または 七戸警察署（☎62－3101）までご連絡ください。

青森県河川砂防課からのお知らせ

●大雨洪水に備えて河川防災情報を提供しています。

河川砂防情報提供システム（http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/）では、国・県・気象庁が観測している雨量･河川水位･ダム情報などを確認できます。早めの情報収集、避難準備を心掛けましょう。

また、ご家庭のテレビで、河川の水位と雨量が確認できます。

・操作方法
①ＮＨＫ**総合**にチャンネルを合わせる。
②リモコンの「**ｄボタン**」を押す。
③TOPメニューの「**防災・安心情報**」を選ぶ。
④決定ボタンを押して「**河川水位・雨量**」を選択する。

●土砂災害への警戒と避難に「土砂災害警戒情報メール通知サービス」を活用しましょう。

土砂災害警戒情報メール通知サービスは、皆さんが住んでいる市町村に大雨・土砂災害警報が発表されたことを、携帯電話やパソコンにメールでお知らせするサービスです。土砂災害警戒情報システム（https://www.dosya-keikai.pref.aomori.jp/registmail/index.html）から登録し、警報が発表された際は避難準備または自主避難をしましょう。

●河川内の樹木を自ら伐採して利用したい方はご連絡ください。

県では、河川管理の支障となる河川内の雑木を伐採していますが、繁殖力の強い外来種が増え、多額の費用を要することから、伐採が行き届いていません。ご自宅付近の河川内で繁茂している雑木を、自ら伐採して何かに利用したいなどありましたらご連絡ください。

○問合せ先

県土整備部　河川砂防課　企画・防災グループ　☎017－734－9662
上北地域県民局地域整備部　河川砂防施設課　☎23－4329
ウェブサイト　http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/2013zatuboku.html

６月は土砂災害防止月間

土砂災害は、台風や大雨が多い時期に起こりやすくなります。身の危険や周囲に異変を感じたらすぐに避難し、役場へご連絡ください。土砂災害警戒情報や土砂災害警戒区域等マップなど、土砂災害に関する情報は、青森県ウェブサイト（https://www.pref.aomori.lg.jp）で「防災情報（砂防）」と検索すると確認できます。

連絡先　七戸町　総務課　☎68－2111
建設課　☎62－6244
青森県　県土整備部　河川砂防課　☎017－734－9670

消費税軽減税率制度に関する説明会

消費税軽減税率制度に関する説明会を下記のとおり開催します。免税事業者を含む多くの事業者の方に関係のある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。なお、会場の都合上、席に限りがありますのでご了承ください。※説明内容は、午前・午後どちらも同じ内容です。

日にち	時　　間	場　　所
6月17日(月)	10:30～11:30	十和田奥入瀬合同庁舎（十和田市西二番町14－12）
	13:30～14:30	
6月18日(火)	10:30～11:30	三沢市総合社会福祉センター（三沢市幸町3－11－5）
	13:30～14:30	
6月19日(水)	10:30～11:30	六ヶ所村交流プラザ・スワニー（六ヶ所村大字尾駮字野附1－8）
	13:30～14:30	

○問合せ先　十和田税務署　法人課税第一部門　☎23－3997

第48回七戸川清掃

年に一度の川清掃に皆さまの御協力をお願いします。

●日　　時

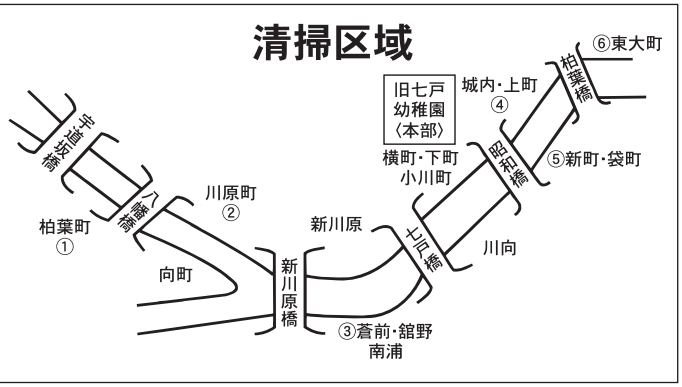
6月9日(日)　6:30～8:00（小雨決行）

※雨天の場合は、6月16日(日)に延期し、防災無線でお知らせします。

●持 ち 物

刈払機、カマ、火ばさみ、その他清掃用具

清掃区域



●注意事項

・けがや日射病などを防ぐため、適した服装での作業をお願いします。

・けがや事故が発生したら、図の①～⑥の各地点や旧七戸幼稚園（本部）で待機している係員にお知らせください。

・周囲を確認し、危険な場所は無理をせず「安全第一」で作業してください。

問合せ先　社会生活課　☎68－2114

屋根・外壁
塗り替えの
ことなら！

健康な
お家の維持を！
株式会社 太信塗装店（たいしん）
☎0176－62-2387
七戸町字七戸59－17
創業43年の実績
まじめだけが取りえの地元業者です！
屋根外壁の健康診断のみでもOK！
ワンランク上の塗り替えをご提案致します

しちのへ春まつり「おもてなしフェア」プレミアム商品券の販売期間・使用期限延期のお知らせ

販売期間　6月20日(木) ※(土)・(日)を除く
10:00～15:00
(完売次第終了)

使用期限　6月30日(日)

問合せ先　七戸町商工会
☎62－2521

新着図書情報

■６月の休館日…27日(木)
■問合せ先…中央図書館 ☎62－2119
中央公民館図書室 ☎68－2920
蔵書検索【http://www.town.shichinohe.lg.jp】

善意ありがとうとうございます

南公民館に「図書館支援自動販売機」を設置している㈱サン・ベンディング（児玉淳一郎代表取締役）より、平成30年度の売上金の中から図書を中央図書館に寄贈していただきました。大切に活用させていただきます。

【中央図書館】

見えない轍

／鏑木蓮（著）

京都の小さな町で小倉由那という女性の遺体が遺書らしきメモとともに発見された。同じ町で心療内科を開業する慶太郎のもとを訪ねてきた女子高生の春来の口から、由那の死に関する驚くべき疑念が…。

父が娘に語る美しく、深く、壮大で、とんでもなくわかりやすい経済の話。

／ヤニス・バルファキス（著）、関美和（訳）

元ギリシャ財務大臣の父が10代半ばの娘に向けて、シンプルかつ心に響く言葉で経済について語った本。格差、市場社会の誕生、金融の役割や資本主義の歴史と功罪を、小説やSF映画などの例を挙げながら平易な言葉で説きます。

オレ、おおきくなるのいや

／デヴ・ペティ（ぶん）、マイク・ボルト（え）、こばやしけんたろう（やく）

カエルが大きくなりたくないと言い出した。足は伸ばせないし、頭もつっかえちゃうし、かくれんぼだって負けちゃう。でもホントは違う理由があって…。生意気でかわいいカエルの物語。読み聞かせが楽しいユーモア絵本。

【中央公民館図書室】

樹木希林さんからの手紙

／樹木希林（著）

一般人に直筆の手紙を送り、それぞれの生き方を応援していた樹木希林。その事実を紹介したNHK「クローズアップ現代+」の取材にあたったNHKのディレクターたちが、その交流を樹木希林の手紙とともに紹介する。

ぼくと二ケ

／片川優子（著）

５年生で突然登校拒否になった幼なじみの仁菜が、薄汚れた子猫を拾い、ぼくの家へ連れてきた。自分の家で飼えない仁菜にかわり、ぼくと家族がお世話することになり…。獣医師が描く、子猫の二ケとぼくの大切な話。

おたすけトミーでばんだよ！

／いしいひろし（著）

ヒーローに憧れ、かっこ良くなろうと決めた子ダヌキのトミー。街へ出掛けて、困っている皆を助けようと思ってがんばりますが、逆に皆に助けられて…。優しさあふれるタッチで、思いやりの大切さが伝わる絵本。

文芸欄

《俳句》

ぼうたんの夕影まとふ重さかな　川村亜輝子

夏浅し通りすがりに聴くライブ　髙田美津子

連休の明けて令和の五月かな　駒ケ嶺峯

夏柳着地失敗する鴉　森野弘美

夏浅し半袖素肌先取りし　天間スヱ

Tシャツの色は水色夏浅し　高田亮子

初夏の宙白雲つれてゆうゆうと　築場恭子

《短歌》

七戸群青短歌会

呼ばれたる気のして見やる春の庭
クロッカスわっと咲きて明るし　大串靖子

号外に新元号の賑やかさ
手に手にうばうテレビに写る　橋本都志子

寒波きて「令和」の春はゆっくりと
五月連休に合わせる様に　宮沢崇子

青空に孫の夢のせしゃぼん玉
たかく昇れり虹の色して　内山涼子

てんまはやし短歌会

長しとも短しとも思ふ喪の明けて
早もめぐみぬ水仙淡く　吁﨑アイ子

聳えつつ風車がクルマに従いてくる
右にひだりに所を変へて　佐藤悠一

ここかしこうつむきて咲く堅香子は
片栗の古名と友に教はる　原信子

芽ぶきたる小鉢のすずらんいただきて
いたはりながらウキウキ帰る　高田洋子

イベント情報

ギボウシと山野草展

七戸花友会では、ギボウシと山野草展を開催します。斑入りの美しいギボウシの葉をお楽しみください。

日　　時　6月15日㈯・16日㈰
9:30～16:00
場　　所　七戸南公民館
問合せ先　七戸花友会事務局　金見
📱090－3756－8672

八幡岳山開き祈願祭

八幡岳の嶽八幡宮本殿で山開きを行います。令和最初の安全祈願祭に参加し、絵馬を奉納しませんか？

日　　時　6月9日㈰
10:00　八幡岳山の神駐車場集合
10:30　出発
持 ち 物　昼食、雨具（雨天決行）
問合せ先　嶽八幡宮 宮司 西野 敏
📱090－3127－6853

第24回シャーローム祭

南部裂き織製品や洋菓子の販売のほか、裂き織体験などを行います。ご家族・ご友人をお誘い合わせのうえ気軽にお越しください。

日　　時　6月22日㈯　10:00～15:00
場　　所　シャーローム（七戸高校北側）
内　　容　①展示即売
②喫茶コーナー
③裂き織体験コーナー
④ミニコンサート
13:00～14:00
問合せ先　NPO法人シャーローム　☎62－3309

創造の森に親しむ会

山野草を見ながらゆっくり散策します。

日　　時　6月16日㈰　9:30出発
集合場所　東八甲田家族旅行村レストハウス前
参 加 費　500円
申込締切　6月13日㈭
問合せ先　南部縦貫㈱
☎62－2131（平日9:00～16:00）

大人のためのおはなしのへや －絵本と音楽のひととき－

大人の方にこそ楽しんでほしい物語と音楽をお届けします。お気に入りの絵本をお持ちの方は、ぜひ当日にお持ちください。

日　時　6月22日㈯　14:00～15:00
場　所　七戸南公民館　集会室
主　催　図書ボランティア「おはなしのへや」
申込先　七戸中央図書館　☎62－2119

第23回 “とっておきの話” 懇話会

七戸町の“歴史”と“人”の中に眠っている、知的にして楽しい“とっておきの話”第23回目です。七戸町の新たな魅力が発見できます。

日　時　6月23日㈰　13:30～
場　所　七戸南公民館　集会室
演　題　各演題30分程度
①「七戸俳句会の今昔」　新田 純治さん
②「想いを込めて己の人生を創った人たち」
船山 義郎さん
主　催　“とっておきの話”懇話会
後援・問合せ先　七戸中央図書館　☎62－2119

ぐるっとNAVI上十三・十和田湖広域定住自立圏情報

十和田市現代美術館　春夏の企画展「ウソから出た、まこと －地域を越えていま生まれ出るアート」／十和田市

日　　時　開催中～9月1日㈰
場　　所　十和田市現代美術館
問合せ先　十和田市現代美術館　☎20－1127

烏帽子岳山開き／野辺地町

日　　時　6月9日㈰
場　　所　烏帽子岳
問合せ先　(一財)野辺地町観光協会
☎0175－64－9555

三沢アメリカンデー／三沢市

日　　時　6月23日㈰　9:45～16:00
場　　所　三沢市公会堂及び三沢基地正面ゲート周辺
問合せ先　三沢国際クラブ　☎51－1600　㈫～㈮
13:00～20:00　※㈷除く

かみきた夏まつり／東北町

日　　時　7月6日㈯～7日㈰
場　　所　上北町駅前イベント広場・駅前商店街
問合せ先　上北町商工会　☎56－2335

六ヶ所村健康フェスタ／六ヶ所村

日　　時　7月7日㈰　9:00～15:00
場　　所　六ヶ所村文化交流プラザスワニー
問合せ先　六ヶ所村保健相談センター
☎0175－72－2794

募　集　情　報

「紫式部日記」を読む会 会員募集！

７月から「紫式部日記」の講読を始めます。この機会に会員となり、紫式部を取り巻く環境などに触れてみませんか。

日　時　７月９日㈫　10:00～11:30
※以降は毎月第２火曜日
場　所　南公民館　研究室
申込先　「紫式部日記」を読む会　高井ユカ
☎62－6403

しちのへ活性化大賞候補者募集中！

町では、特に魅力的な活動に取り組み、当町の活性化に貢献している団体に対し、しちのへ活性化大賞または同賞奨励賞を授与しています。今年も候補者を募集しますので、ふるってご応募ください。個人・団体および自薦・他薦は問いません。

応募締切　６月28日㈮
問合せ先　企画調整課
☎68－2940

昨年の受賞者
しちのへ活性化大賞
青森県立七戸養護学校

自衛官受験者募集

試験場所・細部については電話でご確認ください。

募集種目	応募資格（平成31年４月１日現在）	募集期間	試　験　日
自衛官候補生	現年齢が18歳～33歳未満の方	通　年	6月15日㈯・16日㈰

問合せ先　自衛隊青森地方協力本部　三沢募集案内所　☎53－1346

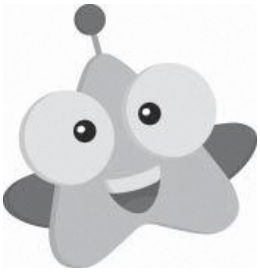
平成31年度警察官採用試験

青森県警本部では、大学卒業（見込）者を対象に下記の日程で警察官の採用試験を行います。

受付締切　６月21日㈮
一次試験　７月14日㈰　【青森市、八戸市、弘前市】
受験資格　昭和62年４月２日以降に生まれた方で、大学を卒業した方または令和２年３月31日までに大学卒業見込の方

問合せ先　七戸警察署　☎62－3101

ふるさと自慢わがまちCM大賞　出場団体募集！



七戸町ウェブサイト
ＱＲコード

青森朝日放送主催の「ふるさと自慢わがまちＣＭ大賞」にエントリーする団体を募集します。詳細は、七戸町ウェブサイト（http://www.town.shichinohe.lg.jp/gyosei/syoukai/kankou/cm.html）の募集要項をご確認ください。

応募資格　町内で活動し、事務所などの拠点を町内に置く団体。
募集定員　１団体
応募方法　七戸町ウェブサイトから申込用紙をダウンロードし必要事項を記入のうえ、企画調整課へ提出してください。※郵送可
募集締切　６月14日㈮　※当日消印有効
問合せ先　企画調整課　☎68－2940

7月からコミュニティバス・電気シャトルバスの運行スケジュールが変わります

七戸町地域公共交通網形成計画に基づき、バスの運行スケジュールの見直しを行いました。

主な変更点は、下記のとおりです。詳細な時刻につきましては、広報６月号と共に配布している七戸町バスブック時刻表をご確認ください。

運行開始日　７月１日㈪（電気シャトルバスによる乗り継ぎが必要となる区間があります）

〇寺沢・底田・鳥谷部線／榎林・荒熊内線　２往復
〇倉岡・蛇坂線／西野・上屋田線　１往復
〇向原子・小又線／柳平・坪線　統　合

問合せ先
企画調整課　☎68－2940

七戸病院からのお知らせ

６月から毎週火曜日に禁煙外来を始めます。事前予約のうえご利用ください。

問合せ先　七戸病院　☎62－2105

公立七戸病院　院長　小野　正人

先月からこのコラムを書いている公立七戸病院長の小野です。今回は先月の続き。

私は世を忍ぶ仮の姿として医者をしてはおりますが、実は15年も前からぴんころ教の教祖をやっております。“ぴんころ”とは文字通り“ぴんぴん生きて、ころりと‥”の意味です。もう少し受け入れやすい言葉でいうと“ぴんキラ”です。“最後まで元気にキラりと光って生きている”というのが本名です。ぴんころ教は、いやしくも宗教ですから宗旨というものが３つあります。人々はこれをぴんころ教３大宗旨と呼んでます。

１つ目は“寝たきり撲滅の教え”そもそも寝たきりの原因別分類としては頭関係の寝たきりが一番多い。具体的な原因病は、脳卒中と認知症です。２番目が運動器関係の寝たきり。つまり体がよろよろしてきて、何でもなく転んで骨折して、そのまま寝たきりになるコース。この２つで寝たきり理由の８割以上を占めます。それらの予防策は、どちらも共通。言葉でいうと実に簡単。いい食事をして、よく運動して、太らないような生活習慣を身に着けること。なんやそんな普通のことか！でしょ。でも、これ結構できてないですね。わが教団では、言うのは簡単でも、実行困難なこの問題を信者の体力や性格に合わせて願いが叶うように導いています。詳しく知りたい人や具体的にやりたい人は、どーぞ入信しなさい。そのうち町内へ布教して回りますのでよろしく。

２つ目の宗旨は“まじめに終活するべし”の教え。現代は寝たきりに誘導されやすい環境です。医療が発達した現在では延命目的だけなら相当生きられます。そういう状況下では寝たきりで、しかも全く意思疎通が不能の状態で生き続けることも珍しくありません。この状態になると以後の治療をどう希望するかの判断は家族に託されます。で、これがとても難しい。治療継続を希望しても、回復の見込みもない状態が何年も続くことになりやすい。そうなったら、あの判断はそれでよかったのかしらと悔いが残るし、また反対に本人のそれまでの生きかたなどから忖度した挙句、家族が勇気をもってお看取りを希望したとしても、本人の寿命を実際に縮めた罪悪感が残りやすい。どちらにしても、残された家族が後悔するのです。だから元気なうちに家族とよく相談して、自分の終末期にどんな治療を望むかなどを家族に確実に伝えておくことが大切です。残った家族に後悔させてはいけません。この続きと宗旨の３つ目はまた来月。

第49回七戸中学校　資源リサイクル活動のお知らせ

49回目となる七戸中学校恒例の資源リサイクル活動が下記の日程で開催されます。たくさんのご協力をお願いします。

日　　時　７月４日㈭　９:00～13:30（荒天時には５日㈮に延期）
回 収 物　紙類（段ボール、牛乳パック、新聞、チラシ、雑誌・本など）
回収地区　七戸中学校旧学区　東西…旧国道４号線～七戸中学校
南北…七戸川～七戸小学校の通り
回収方法　１　当日、対象地区のご家庭に生徒やＰＴＡが直接伺います。
２　対象地区以外のご家庭でご協力いただける方については、次のようにお願いします。
①前日まで：生徒玄関脇にあるエコステーションにご持参ください。
②当　　日：正午までに七戸中学校にご持参ください。
※持参できない方でも、七戸中学校に電話連絡をしていただければ回収に伺います。
問合せ先　七戸中学校　中野　☎62－3220

戸籍の窓口

4月・5月

◎お誕生おめでとうございます

子ども	母親	住所
沢尾　美果（みか）ちゃん	文子さん	蛇坂
古屋敷倫多良（りんたろう）くん	恵利子さん	蛇坂
町屋　沙保（さほ）ちゃん	古都美さん	笊田
坪　充希（みつき）ちゃん	里夏さん	野続
浦田　知紗（ちさ）ちゃん	紗生さん	野左掛
工藤　瑞己（みずき）くん	未来さん	榎林1
小野寺ななほちゃん	るみさん	甲田

●お悔やみ申し上げます

橋本紀男さん	76歳	寺裏	
阿部賢三さん	100歳	七戸	
工藤倫子さん	89歳	影津内	
楢舘勇次さん	94歳	太田野	
西野平治郎さん	89歳	前田	
端本仁八さん	95歳	天間舘前1	
町屋昇一郎さん	55歳	道ノ上	
昕崎ふきさん	98歳	十枝内1	
天間ハルさん	96歳	天間2	
工藤とわさん	82歳	天間3	
髙松タヨさん	87歳	上野崎	

気軽にご相談ください。
【相談無料・秘密厳守】

― 行政・人権相談 ―

（人権問題や悩みごと、行政への要望など）

町民課☎68－2112　庶務課☎62－2111

日　時　６月５日㈬　９:00～12:00
場　所　本 庁 舎　２階　第１・２会議室
七戸支所　３階　第２会議室
相談員　行政相談委員、人権擁護委員

納期限のお知らせ

町　県　民　税　全　期
町　県　民　税　第１期

納期限（口座振替日）7月1日㈪

滞納解消に向けた取り組み強化中！
問合せ先　税務課　☎68－2113

まちづくり 出前座談会

町長や行政担当者が出向き、
ご質問・ご要望にお答えします。

七戸町ゲートボール協会出前座談会
（屋内スポーツセンター）

貝塚自治会出前座談会
（ふれあい館貝塚）

申 込 方 法
町内会、分館など10人以上の参加があれば申し込みできます。
企画調整課（☎68－2940）にお問い合わせください。

しちのへバラまつり2019

6月15日(土)～7月7日(日) 9:00～16:00

場所／東八甲田ローズカントリー

● 6月16日(日)・22日(土)・23日(日)

お買い物ラリー
園内商品ご購入金額に応じて抽選で豪華景品をプレゼント。

● 6月22日(土)　10:00～

園児アトラクション
七戸地区の園児によるアトラクション。

● 6月22日(土)・23日(日)

ランバイクお試しライド
特設コース内を駆け抜けよう！
ランバイク・ヘルメット無料貸出。
マイバイク持参ＯＫ。

食の露店エリア
ドラム缶ピザ、たこ焼き、特製からあげ、ハンバーガー＆コーヒー、もりそばなど。

● 6月23日(日)

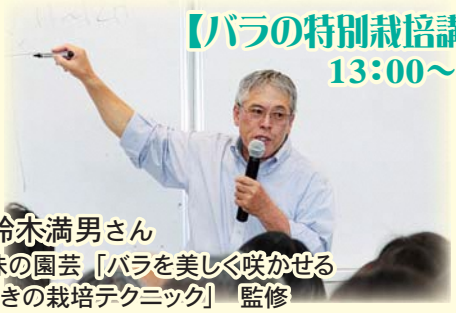
バラせっけん作り体験（有料）
バラエキスを使ったせっけん作りを体験。

アートエリア
バルーンアート、チョークアート、筆文字アート、ハンドメイド作品などの出展。

6月16日(日)

【ローズガーデンガイドツアー】10:30～11:30
ガイド役の鈴木さんと一緒に、ガーデンを散策しましょう。

【バラの特別栽培講習会】13:00～14:30



講師：鈴木満男さん
NHK趣味の園芸「バラを美しく咲かせるとっておきの栽培テクニック」監修

●期間中

バラ苗木の特別価格販売
観賞用の苗木鉢植えを特別価格販売

ハウスでバラ摘み取り体験　※(土)･(日)限定
1本150円ととてもお買い得です。

【問合せ先】 東八甲田ローズカントリー
☎62－5400

鷹山宇一記念美術館情報

時を超えても花ひらく　椿はTSUBAKI

ーあいおいニッセイ同和損保コレクションー

会期　7月28日(日)まで

※会期中無休（6月10日(月)は特別内覧会のため休館）

「あいおいニッセイ同和損保コレクション」から、日本画、洋画、工芸各界の日本を代表する芸術家たちによる、多彩に表現された「椿」をご紹介します。

【出品作家】尾形光琳、横山大観、岸田劉生、竹久夢二、北大路魯山人など

堀文子「椿之図」

●入 館 料　一般900円／高校・大学400円／小・中200円
●開館時間　10:00～18:00（最終入館17:30）

次回タミヤ展開催につき、8月6日(火)から9月10日(火)までアルバイトを募集（若干名）します。詳しくはお問い合わせください。

● イベント情報 ●

特別記念講演会
7月13(土)　17:00～
・講　師　三村三千代さん
（八戸学院大学短期大学部客員教授）

ワークショップ
「消しゴムはんこで椿を彫ろう」
6月15日(土)
・講　師　佐伯知美さん
・時　間　①13:00～14:30／②15:00～16:30
・料　金　850円　　・定　員　各回４名
・対　象　小学３年生～一般
※当日参加可能ですが、定員が残りわずかとなっておりますので、事前申し込みをおすすめします。

【問合せ先】 鷹山宇一記念美術館　☎62－5858

町の統計

平成31年４月30日現在

★人口と世帯

男	7,446人	(＋　1)
女	8,150人	(－　8)
計	15,596人	(－　7)
世帯数	6,813世帯	(＋19)

（　）内は前月比

★交通事故

件数	7件	(15件)	〈＋4〉
傷者	8人	(25人)	〈＋3〉
死者	0人	(　1人)	〈±0〉

★町内の火災

建物	2件	(5件)	〈＋2〉
林野・その他	3件	(3件)	〈＋1〉

（　）１月からの累計
〈　〉前年同月との累計比

6月2日(日)～8日(土)は危険物安全週間

ガソリンや灯油は生活を支える便利なものですが、大事故を引き起こす危険物でもあります。指定の容器で取り扱い、車の給油中はエンジンを停止するよう心がけましょう。

危険物安全週間推進標語
無事故への　構え一分の　隙もなく

【問合せ先】中部上北広域事業組合消防本部
☎62－3142

●発行日　令和元年６月１日　●発行者　七戸町企画調整課　〒039－2792青森県上北郡七戸町字森ノ上131－4　TEL 0176－68－2940（この広報は再生紙を使用しています）